

## 《行動指針》

『バスケで岩手を元気に！』 ～ 大人から子供へ夢の舞台を ～

## 《基本方針》

- 役員改選による新体制のもと、新たなステージに対応する県協会組織体制を構築していく。若い世代の人財を抜擢・登用し、次代の中核となりうるリーダーを養成する。各種事業のスクラップ&ビルドを遂行し関係者の負担軽減を図る。
- 少子化による競技者の減少やチーム存続の危機等に対応するため、競技人口の確保・増加を目指す取り組みを強化する。特に新設するフレッシュキッズバスケットボール教室により、未登録のキッズ対象にバスケットボールへのソフトアプローチを図る。また、3x3普及事業や生涯スポーツとしての社会人活動を計画的・継続的に進める。
- 各種全国大会等の開催経験を活かし、アンダーカテゴリーを中心とした全ての競技者に高いレベルのバスケットボールを提供する環境を継続的に整備していく。定着しつつあるバスケットボールフェスティバルの更なる充実を図る。東北・県内各種大会・事業の安定した開催・運営により、バスケットボールの価値向上に努める。
- 指導者の養成と質の向上、育成センター・各種リーグ戦事業の推進を継続しつつ、日本のトップレベルで活躍する人材の更なる輩出を目指す。国体選抜チームや県内各カテゴリーの競技レベル・競技成績向上に繋げる施策を実行する。審判・TO等の登録を推進するため、より具体的な施策に取り組む。

## 《重点実施事項》

- 総務財務部関連事項
  1. 2024年度からのチーム加盟料・競技者登録料改定への対応
  2. 各事業責任者・会計担当者との連携、会計システム構築（インボイス導入等）への対応
  3. チーム加盟料・競技者登録料改定による財政基盤の確立
  4. 社員総会・理事会・各種表彰式・研修会等の企画、効率的且つ円滑な運営と部会員の人材育成・業務の継承
  5. リモート会議システム（WEB会議）の有効活用促進

● 事業広報部関連事項

1. 第5回バスケットボールフェスティバルの企画と運営
2. 3x3U18東日本エリア大会の誘致と運営
3. 新たなロゴを用いた県協会グッズ販売への取り組み
4. Xでの情報発信の運用促進

● 競技運営部関連事項

1. 天皇杯・皇后杯の再編に伴う競技会日程の再検討
2. 競技会における重大なトラブル防止策の継続とチームへの啓発（審判部会との連携）
3. TOライセンスの普及とTO・スタッフ員の増員
4. アンダーカテゴリーの競技環境変化に対する運営面での対応検討
5. 運営体制におけるマンパワーの補強・充実

● 強化部関連事項

1. 強化組織としての強化コンセプトの明確化・一貫指導の構築・結果の振り返り
2. 育成センター事業の充実と有望選手の発掘とカテゴリー間での共有
3. 強化担当者と指導者養成委員会との連携
4. 東北総体・国体に向けた継続した強化と新たな強化策への取り組み
5. 3x3の普及活動への取り組み

● 普及育成部関連事項

1. 実施目的の達成を目指した諸競技会の運営体制強化と運営スタッフの拡充
2. アスリート委員会との連携によるキッズイベント等キッズ世代を惹きつける取組強化
3. 運動部活動の地域移行に対応したアンダーカテゴリー世代の競技環境の整備
4. アンダーカテゴリー世代の育成方針及び育成環境整備ガイドラインの周知徹底
5. キッズサポーター等の指導者養成事業の充実と女性コーチ増員を目指した取組実施
6. 関係団体と連携した障がい者バスケットボール事業の企画検討

● 審判部関連事項

1. 各種大会の運営に十分な審判員の確保
2. やりがいと誇りのある審判活動と審判員全体のレベルアップ
3. 若年層審判員・女性審判員の発掘と活動しやすい環境づくり
4. 審判部（審判委員会）とTO委員会の連携